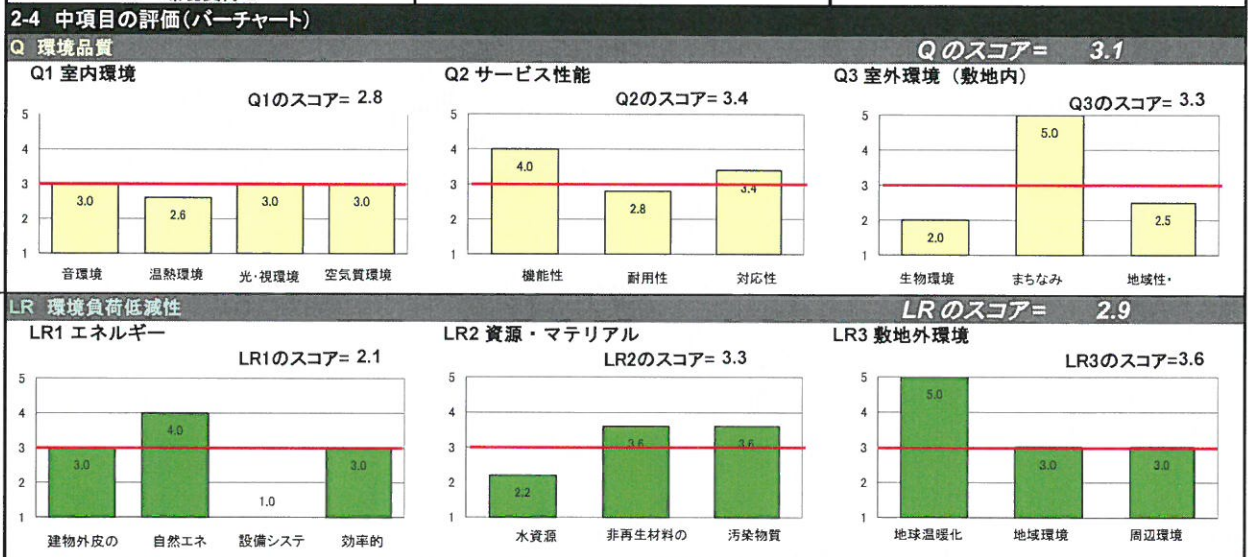


CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 (使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.1.0))

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)マルイ鳥取国府店	階数	地上1F
建設地	鳥取県鳥取市国府町新通り三丁目	構造	S造
用途地域	Q	平均居住人員	498 人
気候区分	4地域	年間使用時間	4,745 時間/年
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年4月 予定	評価の実施日	2016年10月22日
敷地面積	8,886 m ²	作成者	沖本 陽平
建築面積	3,124 m ²	確認日	2016年10月22日
延床面積	3,000 m ²	確認者	沖本 陽平



3 設計上の配慮事項		
総合		その他
建物内外に対して、条例・基準法等の必要条件を満足するようにして計画した。		0
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
ビル用マルチエアコンによるゾーン別(店舗、作業室、後方諸室)による個別空調が可能である。	機能及び信頼性を考慮した維持管理が行える。	3%の緑化面積を有し、出来る限り敷地全体にわたっての緑化に努めた。また、設備スペースを屋根上へ設置し、周囲環境及び景観への配慮を行った。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
省エネルギー法において性能基準を満たすように配慮した。また、各種エネルギーのモニタリングを行い、エネルギーの効率的運用に配慮した。	部材の再利用可能性向上への取組として、躯体と仕上げ材が容易に分別可能となっており、解体・改修の際に、容易にそれぞれを取り外す事ができるように配慮した。	地域環境への配慮及び地域インフラへの低減。燃焼機器を使用せず、屋外空間に対して大気汚染物質を発生しないように配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される